

慶應義塾大学 グローバルセキュリティ研究所

グローバルヘルスセキュリティ向上に向けてのNTDs等の熱帯稀少病のグローバルヘルスリスクの  
分析とその対策プロジェクト主催

# ジカウイルス病シンポジウム

参加費無料・事前申込制

昨年未より、ジカウイルス病が世界各地で蔓延するとともに、ブラジルではこれに起因すると思われる、新生児小頭症の発生が問題となっております。このことは、伊勢志摩サミットでも大きく取り上げられ、日本の援助が求められる話でもあります。また、この夏にはリオデジャネイロオリンピックが予定されており、これを契機にジカウイルス病が拡大する可能性もあります。リオデジャネイロオリンピックがグローバルヘルスセキュリティに陰を落とさぬよう、本シンポジウムを企画しました。

主催：慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所

グローバルヘルスセキュリティ向上に向けてのNTDs等の熱帯稀少病の  
グローバルヘルスリスクの分析とその対策プロジェクト

お問合せ先：gsecntds@gmail.com

日時：平成28年7月9日（土） 14:00～17:00 （13:30開場）

会場：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館 8階ホール

## プログラム

- (1) 開会の挨拶（慶應義塾大学 法務研究科 教授 青木節子）
- (2) 講演「ブラジルにおける公衆衛生の課題とジカウイルス病」  
（前国立国際医療研究センター 派遣協力課長 建野正毅）
- (3) 講演「ジカウイルス病の迅速診断法とその意義」  
（長崎大学 熱帯医学研究所 教授 安田二郎）
- (4) 講演「公衆衛生における蚊対策とその意義」  
（国立感染症研究所 名誉所員 小林睦生）
- (5) 講演「フラビウイルスワクチンの現況」（化血研 横手公幸）
- (6) 総合討論
  - 1) ラップアップと問題提起「ジカウイルス病対策；薬剤開発の面から」  
（慶應義塾大学 宮田善之）
  - 2) 総合討論（コーディネーター；聖路加国際大学 特任教授 竹内勤）
- (7) 閉会の挨拶（慶應義塾大学 法務研究科 教授 青木節子）

## 事前申込について

下記Webサイトのメニューより本イベントを選択いただき、事前登録をお願いします。

<http://www1.gsec.keio.ac.jp/text/workshop/index>